

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第9回武蔵村山市観光施策検討協議会
開 催 日 時	平成23年10月14日（金）午後1時から午後3時まで
開 催 場 所	市民会館研修室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：溝尾良隆、高橋茂明、高橋敏彦、古屋勤、江村信彦、柳澤有三、高橋昭、 乙幡章吾、小林充子、田村 崇寛、乙幡弘、 欠席者：嶋田一成、佐保満和、乙幡清次、青柳真紀子、鳴川和広 事務局：市民生活部長、地域振興課観光グループ井上、農政グループ主任 委託業者：川本直弘
議 題	(1) 村山温泉「かたくりの湯」を核とした道の駅について (2) 武蔵村山市における道の駅の機能について (3) その他
結 論 (決定した方針、残 された問題点、保留 事項等を記載する。)	(1) 村山温泉「かたくりの湯」を核とした道の駅について ① 道の駅候補地（候補地A）について、村山温泉「かたくりの湯」及び歴史 民俗資料館施設及び敷地を道の駅とする。 (2) 武蔵村山市における道の駅の機能について ① 道の駅とするのか条件を整えていく。 (3) その他 ① 次回検討協議会の日程 11月9日（水）9時30分から11時とした。
審 議 経 過 (主な意見を原則と して発言順に記載 し、同一内容は一つ にまとめる。)	(1) 村山温泉「かたくりの湯」を核とした道の駅について 道の駅候補地の検討資料について、事務局より説明。 ○ 給食センター敷地は道路がカーブして入りづらく危険である。歴史民俗 資料館は移転可能か。 ● 可能性はある。 ○ 歴史民俗資料館の建物自体に国の補助金は入っているのか。 ● 300m ² の収蔵庫には補助金が入っているが、その他は入っていない。 ○ 給食センター敷地は所沢方面から来たら分かりづらい場所にある。給食 センター敷地と歴史民俗資料館の敷地とどちらがよいか。 ○ 歴史民俗資料館の建物面積はどの程度か。 ● 収蔵庫を除き838m ² である。 ○ 歴史民俗資料館は取り壊すのが前提か。それとも既存施設の有効利用か。 ● 現建物の有効活用を考えている。経費も安く済む。 ○ トイレや受付場所等を改修すれば使えるのではないか。 ● 歴史民俗資料館の場所の用途は第1種低層住居専用地域であるので、建 ぺい率30%で増築の余裕はない。建ぺい率30%容積率50%までであれば 可能である。 ○ 歴史民俗資料館を2層にして、給食センターを駐車場にしたらよいので はないか。 ○ 給食センターを駐車場とした場合、駐車場、温泉、資料館の3点セット が出来そうである。給食センター敷地より歴史民俗資料館の方が入りやす い。 ○ 歴史民俗資料館の建物は引き屋（建物をずらすこと）をすることは可能 か。 ○ 引き屋をするにはスペースがない。 ● 歴史民俗資料館の敷地も調整区域に入っている。 ○ 調整区域の見直しをすることは出来ないか。 ● 全体の見直しが必要である。 ○ 仮設建物は可能か。プレハブでも。
○ 委員 ● 事務局	

- 移動できるということであれば問題ない。現在、直売施設は、かたくりの湯の敷地内に2つあり、移動可能である。
- 歴史民俗資料館とかたくりの湯の一体化でよいのではないか。わざわざ立寄りするほどの道の駅は出来ないのではないか。市民が「よいものだ」と評価できる程度の機能に抑える方がよい。

(2) 武蔵村山市における道の駅の機能について
道の駅候補地での機能検討資料について、事務局より説明。

- (視察した) 道の駅なるさわとは比較できない。規模が小さくても魅力のあるもの、道の駅八王子滝山のように近所の人達の買い物や、市民が利用して便利な場所であればよいと思う。併せて、市の情報を発信する場であればと思う。
- かたくりの湯のテナントへの肩入れが必要である。かたくりの湯の西の緑地の中は歩けないのか。
- 普通の山であるが、共有されている。
- かたくりの湯は来年度全面改修予定である。併せて、休憩室の充実を図りたいと考えている。直売所の方が早い解決策であるが、ネックは狭山丘陵であり、トイレ等24時間利用可能であると、環境影響評価も必要になってくるのではないか。
- 道の駅にするかどうかは市の判断が必要である。そのための条件は整えておく必要はある。
- 道の駅の申請によるメリットは。
- 国道沿いではないので、国からの補助はない。
道の駅と同等の機能があればよい。町田市の「まちの駅」のようにするのはどうか。道の駅は、財政的には大きな負担となる。
- 歴史民俗資料館とかたくりの湯を一体とした場合の運用方法であるが、垣根を取り払って資料館の駐車場を活用し、物産の納入スペースの確保も必要である。

(3) その他

① 本市の観光資源、観光施策について

- 本市の観光資源や観光施策について検討いただきたい。
- 観光対象となるものは何か、よりよくするためにも評価をしっかりとやった方がよい。個々の問題と全体の問題について討議をお願いしたい。ちなみに私の感覚では、道の幅が狭く、場所が分かりづらい。
- PR不足がある。議会からも指摘を受けている。
- 大きなアスレチックがあるが、都内でも有数ではないか。
- 以前あったアスレチックは職員が造った。そして、里山とかたくりの湯をつなげた。
- 神社・仏閣は人が来ない。半日とか1日過ごすためには、丘陵の活用が必要である。
- パンフレットを作るとき、アスレチックは宣伝されていない。無料の駐車場や無料のアスレチック、そしてかたくりの湯、20円プール、新鮮野菜が揃っているのであれば、若い家族連れや子ども会が来てくれるのではないか。
- 武蔵村山市の観光PRによって、よさを知ってもらおう。それによって地域にお金を落としてもらおうことを期待している。
- 農産物の供給は大丈夫だろうか。

	<p>○ 本市では、仕入れで対応することも必要かと思う。</p> <p>● JA 経済部では、買い取りや直売の条件、規格、対応等の検討が必要と思う。</p> <p>(3) その他</p> <p>② 情報提供 事務局より、「村山デエダラまつり」「Food グランプリ」のパンフレットが配布され、その案内・説明を行った。</p> <p>③ 次回検討協議会の日程 11月9日(水) 9時30分から11時とした。</p> <p style="text-align: right;">- 以上 -</p>
--	---

会議の公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由	傍聴者： <u> 0 </u> 人
-------------	--	---------------------

会議録の開示・非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等：)
--------------	---

庶務担当課	市民生活部 地域振興課 (内線：225)
-------	----------------------

(日本工業規格A列4番)